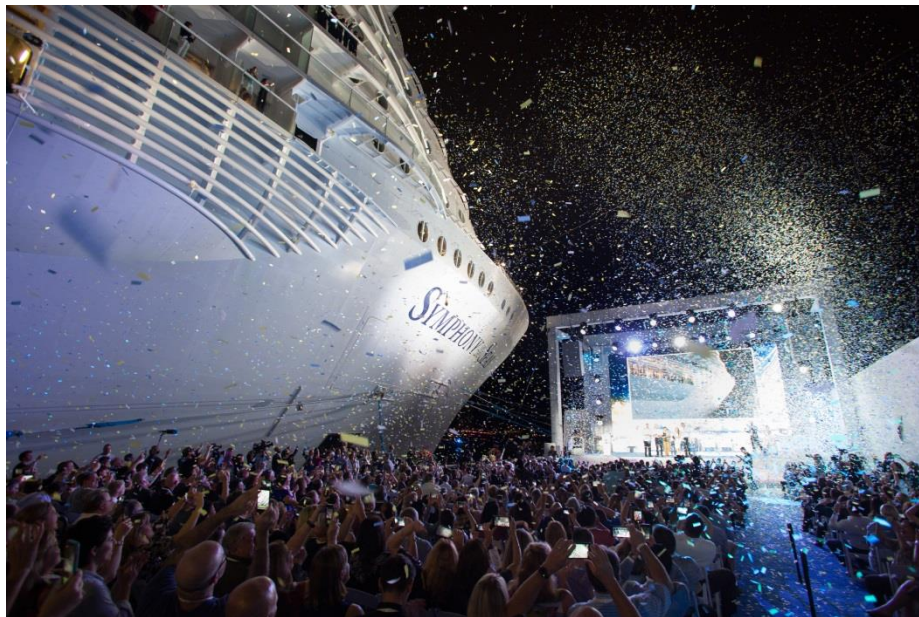


新しい冒険の音が聞こえる

ロイヤル・カリビアン・インターナショナルのシンフォニー・オブ・ザ・シーズがアメリカデビュー
マイアミが世界最大のクルーズ客船の初寄港を歓迎



マイアミ、2018年11月9日—ロイヤル・カリビアン・インターナショナルの客船シンフォニー・オブ・ザ・シーズがクルーズの首都とも言うべきマイアミで待望のデビューを果たしました。新しい船出の音が鳴り響き、冒険を求めるお客様の休日が変わります。最多の冒険を詰め込んだ世界最大の客船がヨーロッパでのデビューシーズンを終え、米国最大のクルーズターミナルのポートマイアミにある、ロイヤル・カリビアンで最新の最先端のターミナルAに到着。今後、ここ年間を通してシンフォニーの母港となります。

ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社長兼CEO マイケル・ベイリーは、「これまでに一つの場所では見ることのできなかつたエネルギーと楽しみの数々がシンフォニーにはあり、「家族で過ごす休日」を新しい段階へと持っていくます。この船は、お客様に気に入っていただけると当社が自信を持って言えるこれまでにヒットした施設の数々と、活気あふれる新しいレストランやアクティビティ、比類ないエンターテイメントのラインナップなど、お客様の嗜好に合わせて設計された完璧なクルーズ客船です。今週シンフォニーが米国へ帰国し、この威容を誇る最大の船であらゆる年代の旅行者の休日に変革をもたらすでしょう。」と述べています。

究極の家族向け客船 シンフォニー・オブ・ザ・シーズはマイアミ港から出航する7泊の東カリブ海および西カリブ海クルーズを11月17日から通年で運航。寄港地には、2019年5月からオープン予定で、バハマにある同社期待のプライベートアイランド「パーフェクトデイ アットココケイ」も加わります。年齢を問わずあらゆるお客様の旅をしたいという気持ちに火をつけるシンフォニーの次世代体験には以下のものがあります。

- 8人用2階建て「アルティメットファミリースイート」には室内すべり台、エアホッケー台、おもちゃのブロックを自由に取り外せる壁があり、コンシェルジュサービスの「ロイヤル・ジニー」のサービスをご利用いただけます
- 活気に満ちたボードウォークには、スポーツの試合観戦を楽しめるプレーメーカーズ スポーツバー&アーケード、キャンディーおよびアイスクリームショップのシュガービーチ、フェイスペインティング、似顔絵作家、ライブ音楽など、全世代向けのアクティビティをご用意。
- ニューイングランド料理の定番を集めたフックドシーフードや注文後につくるメキシコの「ストリート」料理が楽しめるエルロコフレッシュなどの新レストラン。
- この世界から離れ、暗闇の中レーザー銃で惑星Zの戦いに身を投じるゲーム、レーザータグ。
- お客様の体験に変革を起こすため常に進化し続けるロイヤル・カリビアンアプリ。優先乗船ができるようになるなど、より一人一人に合わせた船上体験とインタラクティブに船上施設をご利用いただけます。

シンフォニー・オブ・ザ・シーズには、ロイヤル・カリビアンをご愛顧いただいているお客様は皆さまご存知のオアシスクラスの人気施設の数々が備わっています。

- 10階の高さから度胸試しができる洋上最高点の滑り台 アルティメットアビス。
- サイクロン、タイフーン、スーパーセルとそれぞれ名前のついた3台の多層ウォータースライダー パーフェクトストーム。
- 高度なサーフィンテクニックに挑戦してみたい冒険好きのお客様にぴったり、一分で3,400ガロン（約12,870ℓ）の水を放出し、洋上サーフィンを楽しめる2台のフローライダー。
- 40フィート（約12m）の高さで屹立し、素晴らしい大海原が望めるツインロッククライミングウォール。
- 吹き抜けの上、9階の高さを82フィート（25m）滑走するジップライン。
- 洋上最深のプールで高飛び込みが見られる驚きの空中・水中パフォーマンスが目玉の屋外劇場アクアシアター。
- 本物の植物や木が2万本以上ある緑の聖域セントラルパーク。

シンフォニー・オブ・ザ・シーズの命名式は2018年11月15日に同船アメリカデビュー前の記念式典で行われます。記念式典は、家族では初のクルーズ客船名付け親となる、俳優で大のロイヤル・カリビアンファンのカルロス・ペナとアレクサ・ベガ夫妻および息子のオーシャン君がホストとなります。

ロイヤル・カリビアン 25 隻目のクルーズ客船シンフォニー・オブ・ザ・シーズは 228,081 総トン、高さ 238 フィート (72.5m)、長さ 1,188 フィート (362m)。シンフォニーは、海側または同船代名詞のボードウォーク側を見下ろすバルコニー付 28 室を含む二人部屋 2,759 室に、毎週 5,518 名のお客様をお迎えします。

シンフォニー・オブ・ザ・シーズで行くクルーズの詳細はロイヤル・カリビアン・インターナショナル公式日本語ホームページから検索することができます。<https://www.royalcaribbean.jp>

また、来る 11 月 15 日にシンフォニー・オブ・ザ・シーズの命名式がマイアミにて行われました。式典では音楽やダンスによるパフォーマンスが盛大に行われ、船にシャンパン瓶を叩きつけて祝う伝統的なイベントでは、シャンパンを繋ぐロープの切り離しボタンをオーシャン君が押し、会場を沸かせました。



【左：シンフォニーのアクアシアターにて、カルロス・ペナとアレクサ・ベガ夫妻および息子のオーシャン君】
【右：記念式典の様子】

ロイヤル・カリビアン・インターナショナルについて

ロイヤル・カリビアン・インターナショナルは数々の賞に輝く国際クルーズブランドで、49 年間に渡り革新を重ね、洋上では見られなかった業界初の試みをつねに導入し続けています。

船上ではブロードウェイスタイルのエンターテイメントや斬新な施設を備え、ご家族連れをはじめ冒険心旺盛なお客様にもお楽しみいただける多種多様なプログラムをご提供します。

当社は世界で最も革新的なクルーズ船 25 隻を運航しており、バミューダ、カリブ海、ヨーロッパ、カナダ、米国、ニューイングランド、南アメリカ、アジア、オーストラリア、ニュージーランドといった全世界の人気のデスティネーションへお客様をご案内いたします。

また「ゴールド・アンカー・サービス」というサービス基準を設け、全スタッフが最高のおもてなしでお出迎えいたします。ロイヤル・カリビアン・インターナショナルは Travel Weekly Readers Choice Awards で 15 年連続「Best Cruise Line Overall（クルーズ・ライン総合第 1 位）」に選ばれています。